



## 普段着の私



放射線部 山本 剛司

真っ白な雪原を自由自在に滑るスキーが僕にとって最高の趣味で、毎年雪山まで行き楽しんでいます。

スキーは小学3年生の頃から始め、最初は全然滑れなくて転倒しまくり、全身筋肉痛で布団から起き上がるのもやっとなほどボロボロになっていたのはいい思い出です。

本当にスキーの楽しさを知ったのは高校生の頃からで、滑りの技術を教えてもらうことでいままで苦労していたコースがなんなく滑れるようになったときから、スキーがやめられなくなりました。

今ではただ滑って降りるのではなく、コースの斜度と雪質をとらえ最も良い滑りが出せるように滑り方を模索したり、無駄な力を使わずにキレのある滑りを求め今も探求し続けています。

春に入り雪のシーズンも終わりが近づいていますが、これからも本気で滑りを磨き、時にゆったり遊びながらスキーを楽しんでいこうと思っています。



## 栄養管理部からのメッセージ



栄養管理部では、院内の厨房にて調理・盛り付けをして患者さんへお食事をお届けしています。

メニューの中では、特に金曜日の「お楽しみメニュー」が患者さんから好評です。

病院食は「健康食のモデル」ではありますが、食事は楽しみの一つでもあります。「病院だからあっさりした食事しか出ない」と思われないう、一般的にご家庭や外食で食べられるメニューも少し工夫し、提供するよう心掛けています。

### ちらし寿司



### 巻き寿司



金曜日の  
「お楽しみメニュー」より♪

### デミグラスハンバーグ



### エビチリソース



大人気の  
通常メニュー♡



診療報酬改定に伴い、令和6年7月から入院患者さん全員にGLIM基準による低栄養判定を開始し、NSTサポートチームで介入しています。栄養管理部は、高齢化や摂食嚥下障害、褥瘡等の様々な事例に対し、適正な栄養管理を行うことで患者さんの回復を支えています。院内ギャラリーに栄養補助食品に関する情報を展示していますので、質問等ありましたら栄養管理部、又は看護部までお声掛けください。

リハビリテーション西播磨病院だより

# ひがりの都

2025年  
5月発行



## ご挨拶

栄養管理部 部長 丸本 浩平



春の訪れと共に、暖かな陽気が感じられるようになりました。

新入職員の方々を迎え入れ、いろいろな部署で令和7年度の新体制が始まりました。私の所属する診療部、栄養管理部、各ワーキンググループ（摂食嚥下支援センター、NST・褥瘡ワーキング、神経難病ワーキング、自動車運転再開支援ワーキング、復職支援ワーキング）にも新しい風が吹くことを楽しみにしております。

医師になり23年目、ここまで幸いにも大病や怪我をすることもなく、働けることが当たり前になっておりましたが、上記の復職支援ワーキングの活動に参加し、私と同年代でも、ある日突然ご病気やお怪我により仕事ができなくなる患者さんを拝見します。

そのような患者さんに対して、復職支援ワーキングの活動として2024年度に両立支援コーディネーター研修を修了した専任の看護師または社会福祉士が相談・アドバイスを行い、復職への支援を行なっております。リハビリテーション現場における復職支援は、身体的・精神的な障害からの回復を目指す患者さんが職場に復帰できるよう支援する重要なプロセスです。この支援は、医療・リハビリテーション専門職、雇用主、そして患者さん自身が協力し合いながら進められます。特に西播磨地域にお住まいの患者さんが職場に復帰するためには、自動車運転の再開が必須になるケースも多くあります。このように患者さんや、その取り巻く環境を包括的に評価し調整することが重要となります。

いま一度、自分の職場にも目を向けて、健常者が障害者に関係なく、さらに働きやすい環境をいかに作るか、復職支援センターの活動を通して他の企業の取り組みも参考に、あらためて考えていきたいと思います。

新年度から、さらに気持ちよく働けるよう、新入職員や新体制の方々に期待しております。

## はま坂に、ハマっちょお!

1泊2食  
8,380円~  
※65歳以上(平日)

浜坂温泉保養荘  
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775

☎(0796)82-3645





## 新任・転入職員のご紹介（順不同）

当院に新しく着任したスタッフを紹介します。皆様よろしくお願い致します。

### ●西播磨病院

#### 【管理局長】



**喜多 晃**  
「地域とともに」の理念の下、患者様一人ひとりに合った医療サービスを提供できるよう、スタッフと力を合わせて頑張ります。

### ●リハビリ療法部

#### 【理学療法士】



**西谷 歌純**  
最初は分からないことが多く不安や緊張でいっぱいですが、一日でも早く立派な理学療法士になれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。

#### 【作業療法士】

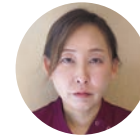


**春名 健吾**  
中央病院から転入してきました。環境の変化に早く慣れ、皆様から信頼されるよう精進していきたいと思います。明るく、元気にフレッシュに頑張ります。よろしくお願いいたします。



**山田 光詞**  
一年目で分からないことも多いですが、一日でも早く西播磨リハビリセンターの一員として活躍できるよう日々、努力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

### ●看護部【看護師】



**中村 美香**  
朝陽ヶ丘荘から異動してまいりました。患者さんに寄り添える看護師として、1日も早く業務に慣れるように頑張りたいです。よろしくお願いします。



**毛利 優希**  
患者さんと信頼関係を築けるよう患者さんに寄り添える看護師になれるよう頑張ります。知識・技術を身につけて成長していきたいと思っています。よろしくお願いします。



**福山 紗加**  
今年度より看護師として採用されました。日々のコミュニケーションを大切に、患者さんに信頼される看護師になれるよう頑張ります。これからよろしくお願いします。

### ●検査・放射線部

#### 【診療放射線技師】



**山本 剛司**  
令和6年11月より入職しました山本剛司です。6年間民間の病院で勤めております。その経験を活かしつつ、これからも頑張っていこうと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

### ●総務部

#### 【次長兼総務課長】



**南 淳也**  
法人本部より異動してきました。病院での勤務経験が初めてで、至らぬ点等、多々あるかと思いますが、少しでも多く病院運営に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

### ●業務部

#### 【医事調整課主事】



**穴戸 稔**  
朝陽ヶ丘荘から転入してきました。医事調整課の業務は初めてのいろいろ御迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



**西田 亜実**  
不慣れなことが多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一日も早くみなさまに信頼していただける理学療法士になれるよう、精一杯努力しますので、よろしくお願いいたします。



**平山 雅士**  
緊張していますが、笑顔でコミュニケーションを大切にして頑張っていきます。趣味は、剣道とアニメで、最近はDIYにハマっています。よろしくお願いします。



**珍行 祐希**  
作業療法士として患者さんへの接し方や技術を先輩方から学び、リハビリの際に笑顔を引き出せるような関わりができるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



**矢野 桃香**  
不安や緊張がありますがそれを糧にして一歩一歩成長していけるよう努力していきます。先輩方のご指導を大切に、患者さんに寄り添った支援ができるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

#### 【言語聴覚士】



**藤原 美桜**  
質の高いリハビリを提供できるよう、多職種連携を積極的に行っていきたいと思っています。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



**阪口 泰匡**  
急性期で長く働いてきたので、急性期治療を経た患者さんが、どのように在宅・社会復帰しているのかを学びたいと思っています。よろしくお願いします。



**横田 有紀**  
患者さん、ご家族の皆さんに信頼していただけるような看護師になれるよう、日々の学びを大切に頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



**清水 寛美**  
知識・技術を身につけて患者さんに寄り添った看護が提供できるよう頑張ります。よろしくお願いします。



**赤木 奈美**  
急性期病院での経験を基に、回復期リハビリテーション病棟では、チーム医療の一員として患者さん一人ひとりに丁寧に向き合い、安心して退院後の生活が送れるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



**梶浦 いくみ**  
患者さんが安心して入院生活を送り、笑顔になれるような看護をしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



**三枝 渚**  
西病棟に配属となりました。チーム医療の一員として、よりよい看護を行っていきたいと思っています。よろしくお願いします。

### ●薬剤部

#### 【主任薬剤師】



**中原 武志**  
長らく薬剤業務から離れていました。一日でも早く業務に慣れ戦力となれるよう努力します。よろしくお願いします。



**井上 剛**  
2度目のリハビリテーション西播磨病院での勤務となります。新たな気持ちで頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## RDD2025西播磨総合リハビリテーションセンターについて

RDD (Rare Disease Day: 世界希少・難治性疾患の日) においては、より良い診断や治療による希少・難治性疾患患者の生活の質の向上を目指して、スウェーデンで平成20年から始まった啓発活動で、平成22年から日本でもイベントが開催されるようになりました。当センターにおいても、平成30年度から公認開催地に加わり、7年目を迎えた今年度もイベントを開催しました。

展示の部では、当センター内に2カ所のブースを設け、RDD公式パネル、冊子の展示を行うとともに、RDD公式映像の上映を行い、入院患者や家族、地域の方々に難病のことを知っていただく機会を提供することができました。

講演・セミナーの部では、世界で活躍されている地元出身のパラアスリートをお招きし、自身における競技との出会いや競技人生、一歩踏み出す大切さなど、難病を患う方の励みとなるメッセージを贈っていただくとともに、世界で活躍する競技テクニックを間近で披露していただきました。また、パーキンソン病の支援に特化したデイサービスにおいて、アート系脳リハビリとして活動を提供している「臨床美術」の体験会を行い、参加者の皆さんに臨床美術が持つ達成感、自己肯定感、癒しなどの効果を体感していただきました。

講演・セミナー後に開催した交流会では、西播磨病院長でもあるセンター所長とともに、参加者の皆さんの治療に対する様々な悩みや不安などを共有、共感していただく機会となりました。



## 病棟レクリエーションについて

令和7年1月より、ふれあいスポーツ交流館と看護部が連携して病棟レクリエーションが始まりました。患者さんを対象に、スポーツで交流を図り、楽しい時間を過ごしていただくことを目的として、月に1度、60分間実施しています。

内容は、座位で行えるストレッチ、柔らかいボールを使用した体操、簡単なレクリエーション等を行います。患者さんは元気に身体を動かして参加されています。

今回、ポッチャというパラスポーツを行いました。ポッチャとは、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに赤青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり転がしたりして、いかに近づけるかを競います。実際に体験を始めると、皆さんワクワクされながら積極的に参加されていました。

病棟レクリエーションを通して、患者さんの活動機会や交流を増やし、楽しく充実した時間を過ごしていただけるように活動を続けていきたいと思っています。

